

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			適切な人員はいるが、保育士を募集している
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		段差などがあるが、手すりの設置とスタッフ支援でカバーしている
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			ICTを活用し、業務改善を周知している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			法人独自のアンケート調査も行い、利用者・ご家族の意向などを把握している。希望に添えるように、改善している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	法人として、外部評価について検討を行う。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			各種団体の主催する研修会への参加とSSTなどの支援技術研修会への参加している。保育士、介護福祉士の取得に向けて、学習会及び試験を受けている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			リーダーを決めてチーム化している。利用者からの話を聴きながら内容を考えている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節行事プログラム、月一回行事などを組み合わせて行っている。iPadを利用した、学習プログラムや自主的な調べ物をするにより、プログラムの幅が広がっている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			課題を複数個提示して、選択とグループ分けにより実施している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			小集団(2~4)での活動をメインにしながらも、個別対応を組み合わせ作成している。

	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			一日の業務確認表を利用し確認している。ともに、事業所用iPhoneやiPadを利用し、支援内容、役割変更を常に行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			業務確認表と事業所用iPhone、iPad等での連絡記録を利用して確認する。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			普段の記録もつけながら、特別な事例については、別紙にて記録している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			出来るだけ複数名参加し、情報共有を行っている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			保護者及び学校、相談支援専門員との連絡を密にとっている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	保護者からの情報をもらい、適時連絡体制をとっている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			就学前に見学に行くなど、情報共有している。また、相談支援専門員からも情報を得ている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			学校や相談支援専門員へも情報を事前に提供している
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			発達支援センター主催の研修に参加し、他機関との情報共有を行っている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	市内の行事において交流があるが、定期的な交流はなかった。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			自立支援協議会の事務局として参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			通院支援などを行っている。家族によっては、学校・医療・行政の手続などに支援を行っている

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		利用料金の説明など、文面を使用し説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		平日の午前中など相談時間を希望により行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	父母の会の設立に至っていない。年間の行事で父母参加をしていたが、交流してもらっている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		写真とコメントで発信しているが、保護者の方とLINEにて送信している。次月利用希望、行事の案内は毎月適切に行っている。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		連絡帳の記入の工夫、メールやLINEの活用などを行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	町内会活動に参加している。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	策定しているが、周知していないものがある。
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待防止研修などに参加している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		